

# きこえの教室



## 補聴器・きこえに関する講演会

言語聴覚士、認定補聴器専門店がお話しします



会場 市役所

日程	内容
① 6月18日(木) 午後2時～	認定補聴器専門店による講演 補聴器購入までの手順・種類と選び方
② 9月10日(木) 午前10時～	言語聴覚士による講演 まだまだ伸びるきこえの力
③ 12月17日(木) ①午後2時～ ②午後3時45分～	①認定補聴器専門店による講演 補聴器の“迷い”を解消！ ～補聴器選びで後悔しないためのポイント～ ②電話リレーサービス・ヨメテルについて
④ 令和9年 3月12日(金) 午後2時～	言語聴覚士による講演 きこえについて知ろう ～加齢性難聴と補聴器～

申込みは不要です 直接会場へお越しください

## スマートフォン講座

会場 市役所



日程	内容
11月18日(水) 午後1時30分～	<b>LINEを使いこなそう【災害対策編】</b> ・スマホ避難シミュレーション ・緊急時に役立つLINEの使い方 フレイル予防について

①お名前 ②住所 ③連絡先 を下記へ連絡してください 締切 11月6日(金)

きこえにくい方が安心してご参加いただけるよう、話している内容をパソコン又は文字で書き伝える**要約筆記**、きこえを補助する**ヒアリンググループ**（受信機の貸出可）、**手話通訳**を用意しています。

問合せ・申込先 長岡京市役所 障がい福祉課  
電話 075-955-9710 FAX 075-952-0001  
Eメール syougai-fukushi@city.nagaokakyo.lg.jp



市HPへ

正しく理解しましょう

# ヒアリングフレイル

**ヒアリングフレイルとは**「聴覚機能の衰え」つまり難聴のことを指すとともに、難聴を原因として周囲との関わりが大きく変化してフレイル状態になることを意味します。  
フレイルとは、加齢に伴う気力や体力、心身の活力の衰えを指します。

なぜ、「聞こえ」は重要？

▶「聞こえづらさ」をそのままにしておく  
と生活のさまざまな場面で影響が  
出てきます



周囲の様子が把握しにくくなる

クラクションの音など危険察知する力が低下

社会活動への影響

不安な気持ちになる

コミュニケーションへの影響

周囲の人との交流機会が減る

認知症との関連

「聴力の低下」がきっかけで全身のフレイル  
リスクが高まる可能性があります

まずは☑

4つ以上当てはまる場合は「聴覚低下」  
によるフレイルリスクが高まります

- 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがある
- 相手の言ったことを憶測で判断することがある
- 外出することがおっくうになった
- 会議や会食など複数人の会話がうまく聞き取れない
- 話し声が大きいと言われる
- 会話をしているときに聞き返すことが増えた
- 大きな声で話しかけられてもうまく聞き取れず、聞こえたふりをしてしまう

- ・聴力低下を原因とする変化であっても周囲の人が「認知症の初期症状」と捉えてしまうことがあります。また、聞こえづらさは加齢以外の原因がある場合もあります。
- ・「聞こえづらさ」がある場合は、本人や周囲の人が早く気づき、対処することが大切です。耳鼻咽喉科への受診、また「きこえの教室」や「耳のことなんでも相談会」の機会を活用してください。

## 耳のことなんでも相談会

時間 午前10時～午後4時 事前予約制 無料

補聴器やきこえについて言語聴覚士による個別相談ができます

市委託事業



問合せ・申込先 乙訓聴覚言語障害者地域活動支援センター

電話 075-874-4477 FAX 075-874-4478

Eメール otokuni-day@kyoto-chogen.or.jp

- |     |              |                        |
|-----|--------------|------------------------|
| 1回目 | 7月24日(金)     | 長岡京市立健幸すぽっと のびのび苑      |
| 2回目 | 11月13日(金)    | 市役所                    |
| 3回目 | 令和9年3月16日(火) | 南地域包括支援センター(アゼリアガーデン内) |